

Cube-compo. 配線ユニット 取扱説明書

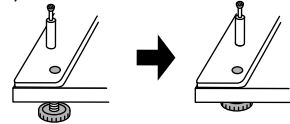
R350-WD 白木414-879
濃木414-880

20130225

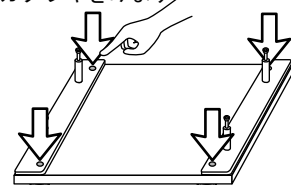
この度は当社製品をお買いあげいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
お読みになったあとは、大切に保管してください。

アジャスターの調整

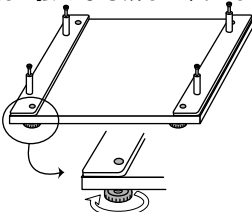
①床の上にゴミがないか確認してください。
底板のアジャスターを全て締め込みます。(軽く締めてください。しめすぎると後で調節がしにくくなります。)



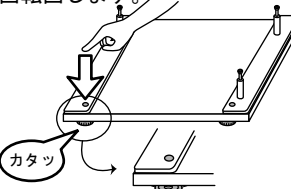
②ベースを設置する場所に置き、アジャスターのある部分の上にあたる底板の表面を順に押してガタツキをみます。



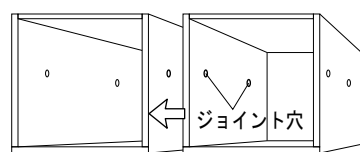
③ガタツキのある側のアジャスターをゆっくり回します。床にこすれて抵抗が強くなる所まで回します。



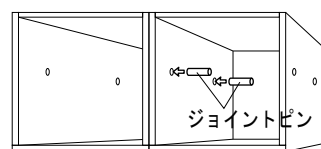
④ガタツキをもう一度確認します。ややガタツキが残っているようなら、アジャスターをさらに半回転回します。



横連結



横方向へ増設する場合、上下前後のズレを矯正するためのジョイントピンをご利用ください。



左右のユニットをジョイントした後に、再度アジャスターが接地していることを確認してください。

警告 ●廃棄するときは購入店にご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

注意

- 火のそばに近づけて設置しないでください。火災になることがあります。
- 棚板には登らないでください。棚板がはずれて転倒したり、壊れてケガをすることがあります。
- 棚板に15kg/枚(等分布)以上のものをのせないでください。棚板が破損してケガをすることがあります。
- 危険物(壊れ物、毒物劇物等を含む薬品類、生き物など)を収納しないでください。人体や衣服を傷つけることがあります。
- 各部のネジ類がゆるんだまま使用せず、増し締めしてください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、購入店にご相談ください。
- 用途以外に使用しないでください。事故やケガをすることがあります。

■一般のご注意

- ・直射日光や熱、冷暖房器具の強風を直接当てないでください。ゆがみや変色の原因となります。
- ・移動するときは2人以上で持ち上げて行ってください。引きずると破損したり床面を傷つけることがあります。
- ・高熱の物を直接棚板等の上に置かないでください。表面材が変色したり、剥がれることがあります。
- ・棚板等の上に水などをこぼしたら、直ちに拭き取ってください。放っておきますと表面材が変色したり剥がれたりすることがあります。
- ・換気扇のお願い
製品購入時、化学物質の発散を感じることがあります。暫くの間は、換気を十分行うよう心掛けてください。また、室内が著しく高温多湿(気温28度、湿度50%超)になる場合には、窓を閉め切らないか、強制換気を行ってください。

👤 お手入れ方法

1. 汚れを落とす場合は、から拭きするか、ぬらして固く絞った布などで拭いてください。
 2. 汚れのひどい場合には薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後ぬらして固く絞った布などで拭いて、洗剤を完全に取り除いてください。
- ※シンナー、アルコール類は使用しないでください。

📞 お問い合わせ先 製品に関するご質問は、ご購入店・または下記のお問い合わせセンターにお寄せください。

ガラージお客様センター / Tel. 0120-331-753 (9:00~18:00 土日曜、祝日、年末年始を除く)

品質表示

- 外形寸法
 - ・R350-WD 白木414-879/濃木414-880
 - 幅366×奥行き400×高さ351mm
- 表面材 合成樹脂化粧パーティクルボード(メラミン)
- 取扱上の注意
 - ・直射日光又は暖房器具などの熱を避けてください。
 - ・据え付けに際し、湿気の多いところを避け、アジャスターの調整で書庫を水平に設置してください。

表示者 プラス株式会社 ガラージ事業部
東京都千代田区三番町6-14

MADE IN TAIWAN

Cube-compo. 配線ユニット 組立説明書

R350-WD 白木414-879
濃木414-880

20130225

組み立ての前に必ずお読みください。不適切な組み立ては事故につながる恐れがあります。
必ず2人以上で組み立ててください。
梱包を開封する際は、カッターなどで本体をキズつけないよう十分ご注意ください。



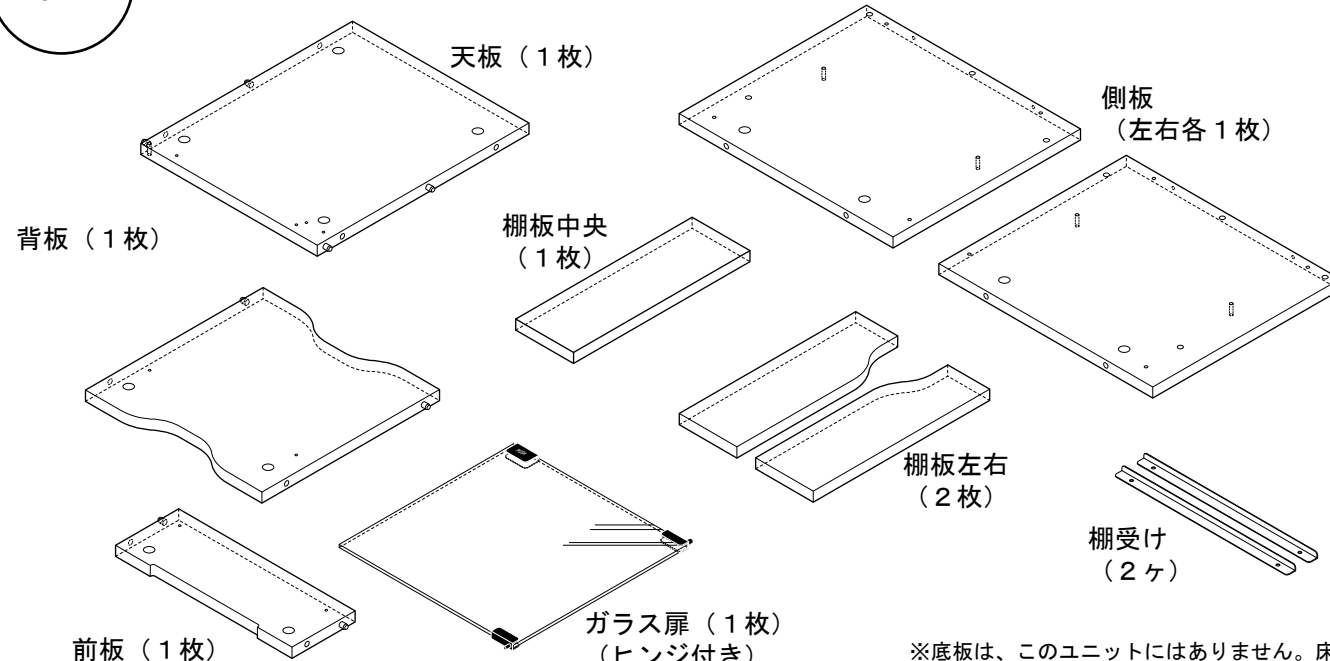
注意

- 工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- 組み立ての際は、お子さまに注意し、広い場所で行ってください。
- 組立説明書に従って組み立ててください。組立手順を間違えると組立たない場合があります。
- 組立手順に従い、はめ込む部分は確実にはめ込んでください。不十分ですと使用中に商品が破損しケガをする恐れがあります。
- 組立手順に従い、ネジなどで確実に組み立ててください。不十分ですと使用中に商品が破損しケガをする恐れがあります。
- 組み立ての際、製品および床などをキズつけないようご注意ください。

最初に必要なパーツがそろっているか確認してください

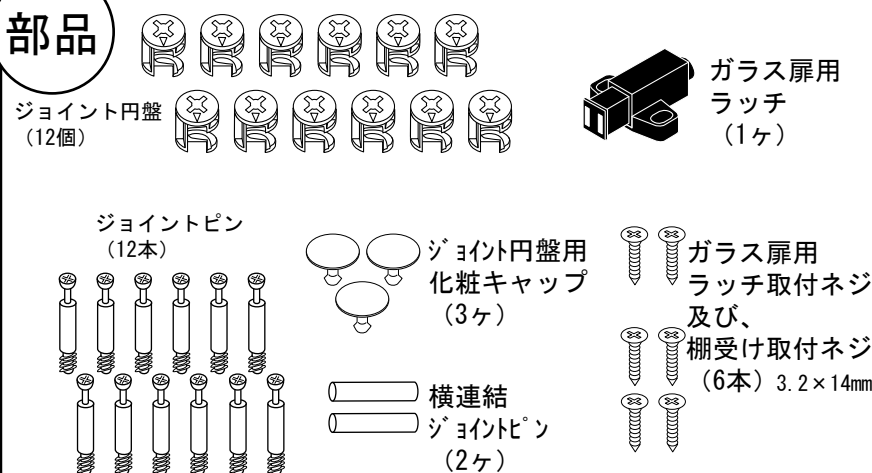
部材

似ている部材・部品でも左右・上下で異なる場合がありますのでご注意ください。



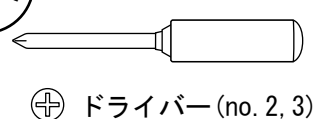
※底板は、このユニットにはありません。床に接地する場合は、別売りのR350-BS(白木414-871/濃木414-872)をお求めください。

部品



お客様にご用意頂くもの

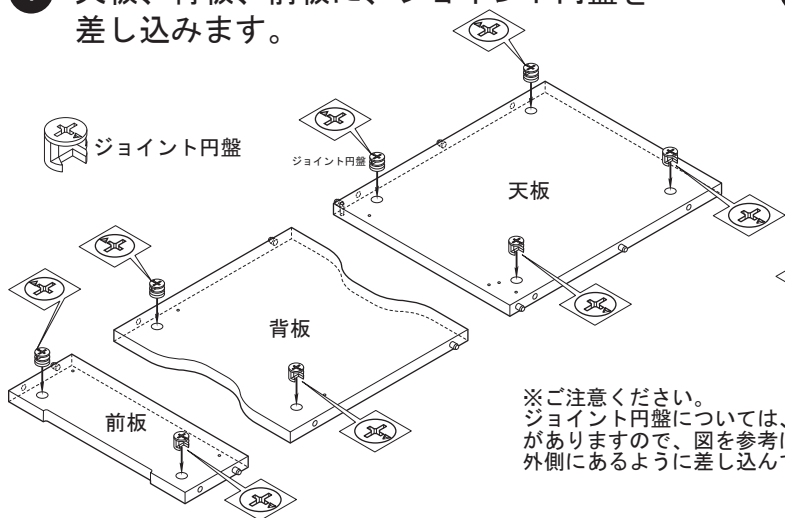
工具



その他

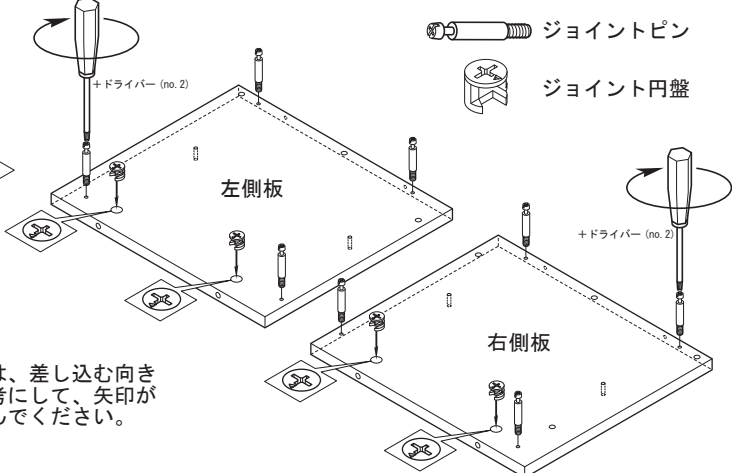
段ボール・毛布など
作業する場所に敷くもの
(部材や床のキズ防止のため)

1 天板、背板、前板に、ジョイント円盤を差し込みます。

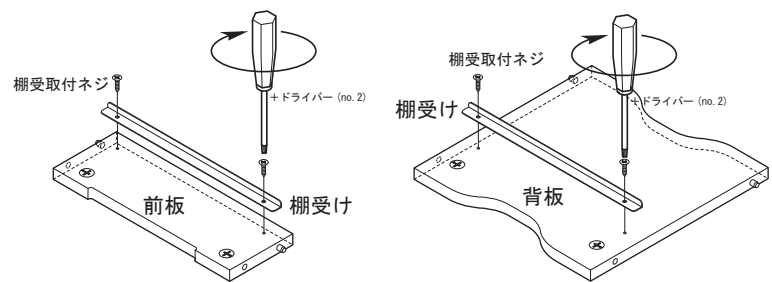


※ご注意ください。
ジョイント円盤については、差し込む向きがありますので、図を参考にして、矢印が外側にあるように差し込んでください。

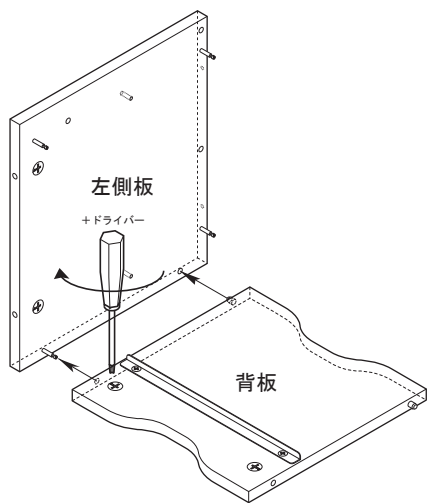
2 左右側板に、ジョイント円盤を差し込み、ジョイントピンを取り付けます。



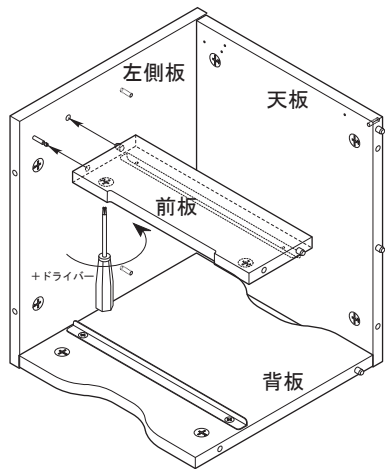
3 背板、前板に、棚受けを取り付けます。



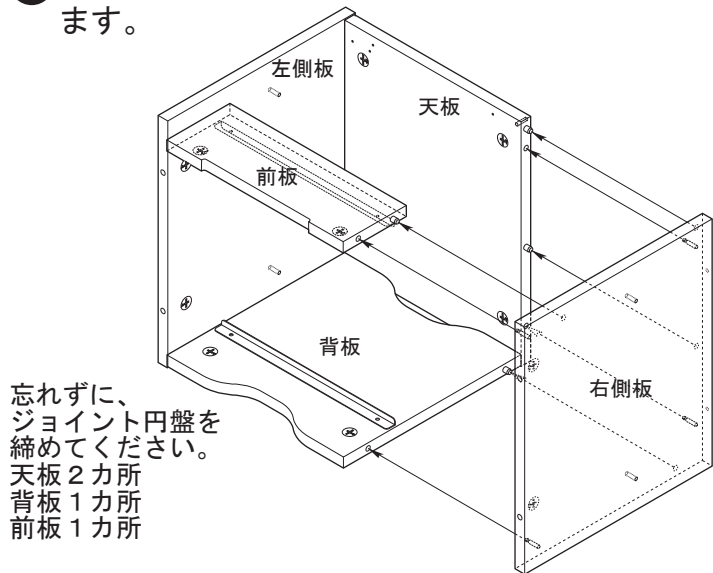
4 左側板に、背板を取り付けます。



6 左側板に、前板を取り付けます。

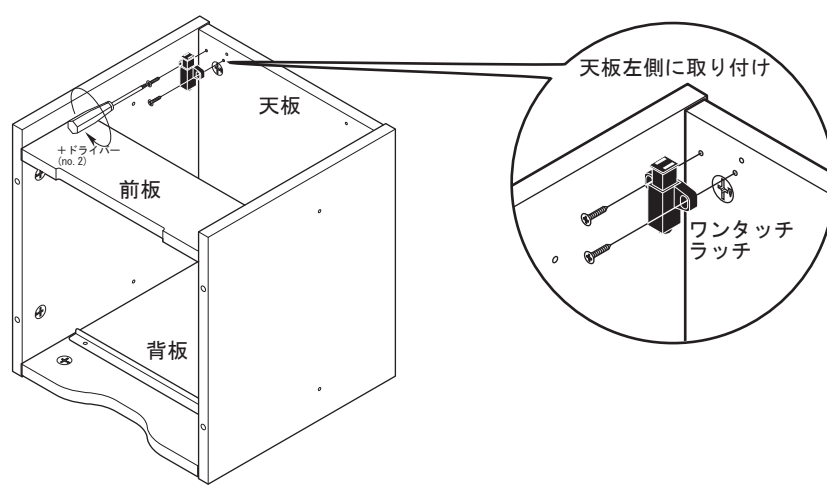


7 6で組み立てた本体に、右側板を取り付けます。



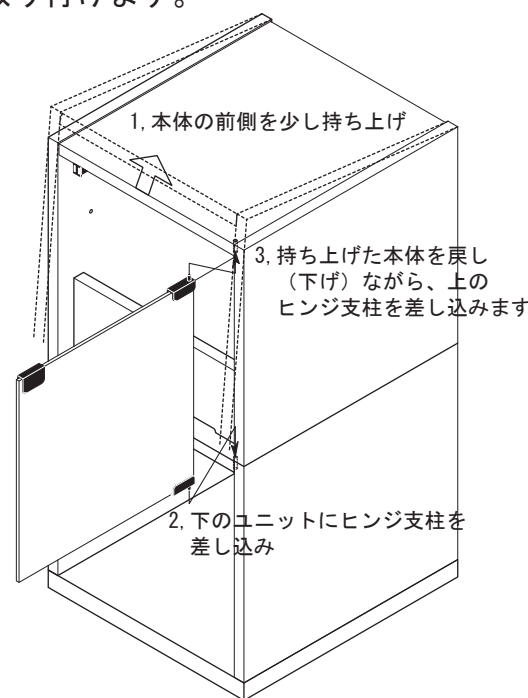
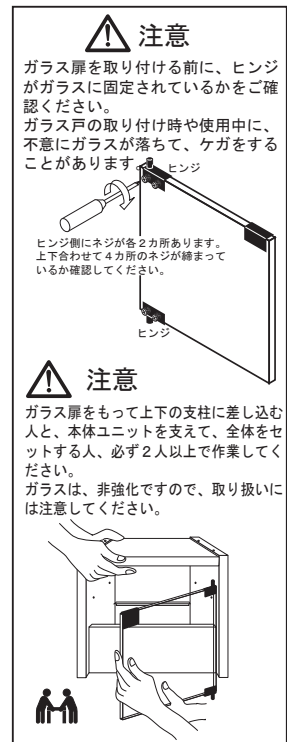
忘れずに、
ジョイント円盤を
締めてください。
天板 2カ所
背板 1カ所
前板 1カ所

8 組み立てた本体の天板に、ラッチを取り付けます。

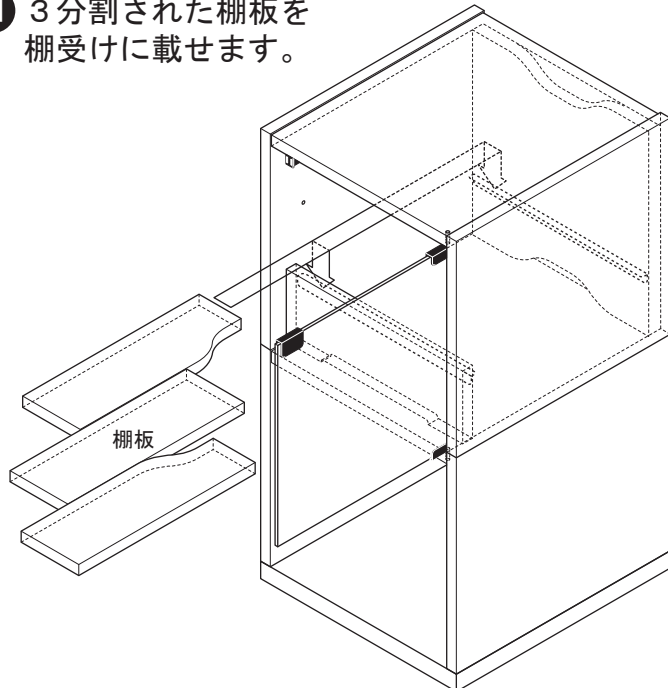


※ご注意ください
天板左前側のジョイント円盤は、ワンタッチラッチを取り付けてしまうと、締められなくなりますので、あらかじめ締まっているか確認してから、ワンタッチラッチを取り付けてください。

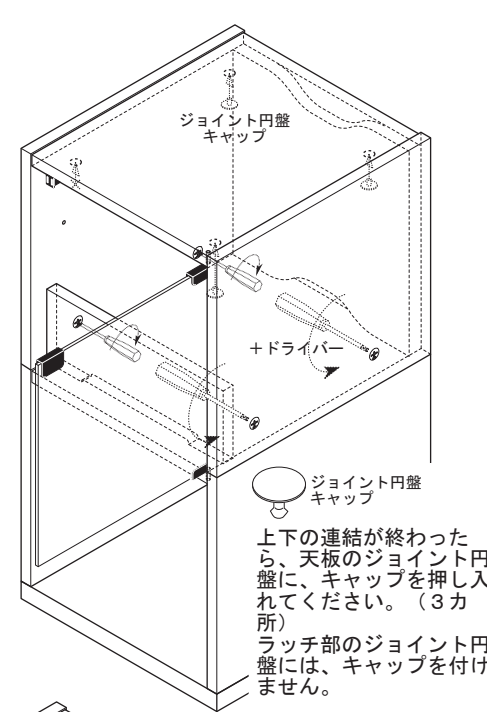
9 ガラス扉と本体を、他のユニットまたは、ベースに取り付けます。



11 3分割された棚板を棚受けに載せます。



10 本体のジョイント円盤を締めます。



上下の連結が終わったら、天板のジョイント円盤に、キャップを押し入れてください。(3カ所)
ラッチ部のジョイント円盤には、キャップを付けません。

同一周波数帯(2.4GHz)を使うコードレス電話と、無線LANを近くで使用する場合、電波障害が起こる場合があります。その場合、機器同士を離すか、それぞれの機器の説明書をご覧ください。

※設置、使用に際して、ご注意ください。
注意
●自然吸気、排気のために空けてある隙間は、完全にはふさがらないでください。収納物による暖気がこもって異常過熱する場合があります。
●電化製品の設置の際は、設置する電化製品の「設置上の注意」を守り、必ず放熱のための隙間をあけてください。